

表彰者名： **海田 輝之（岩手県盛岡市）**

表彰理由： 水環境工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、北上川水系河川整備学識者懇談会座長などの数多くの委員会で座長を歴任され、河川の環境整備と保全を含む社会基盤整備に功績を残された。



平成31年 第5回 北上川上流河道管理検討会



令和6年 第10回 北上川上流河道管理検討会(現地視察状況)(写真手前側左)

まつとみ ひでお

表彰者名： 松富 英夫（秋田県秋田市）

表彰理由： 河川工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、河川整備学識者懇談会、河川水辺の国勢調査アドバイザー、成瀬ダムモニタリング委員会等の各種委員を務められ、河川・ダム整備の推進に貢献された。



第3回 堤防調査委員会



第11回 子吉川学識者懇談会

いしかわ ただはる

表彰者名： 石川 忠晴（神奈川県藤沢市）

表彰理由：平成元年からの長きにわたり、東北地方を中心として河川、湖沼、ダム湖での現地観測を継続的に実施して環境水理学に関する多数の著述を発表するとともに、各種委員会の主査・委員として水環境の保全および河川整備事業等の推進に貢献された。



小川原湖現地観測（１９９３）

前列は東北大学（中央やや左が筆者）
後列は西オーストラリア大学

塩釜第一小学校での水環境教育（１９９４）

６つ小学校の３年生～５年生を対象に
４年間実施



表彰者名： **中村 幸弘（新潟県柏崎市）**

表彰理由： 大河津分水路環境調査検討委員会委員等を務め、大河津分水路改修事業実施にあたり、魚類に関する専門的知見をもとに助言を行うなど、「大河津分水路の改修事業環境保全への取組み」のとりまとめに寄与し、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。



第8回 大河津分水路環境検討委員会



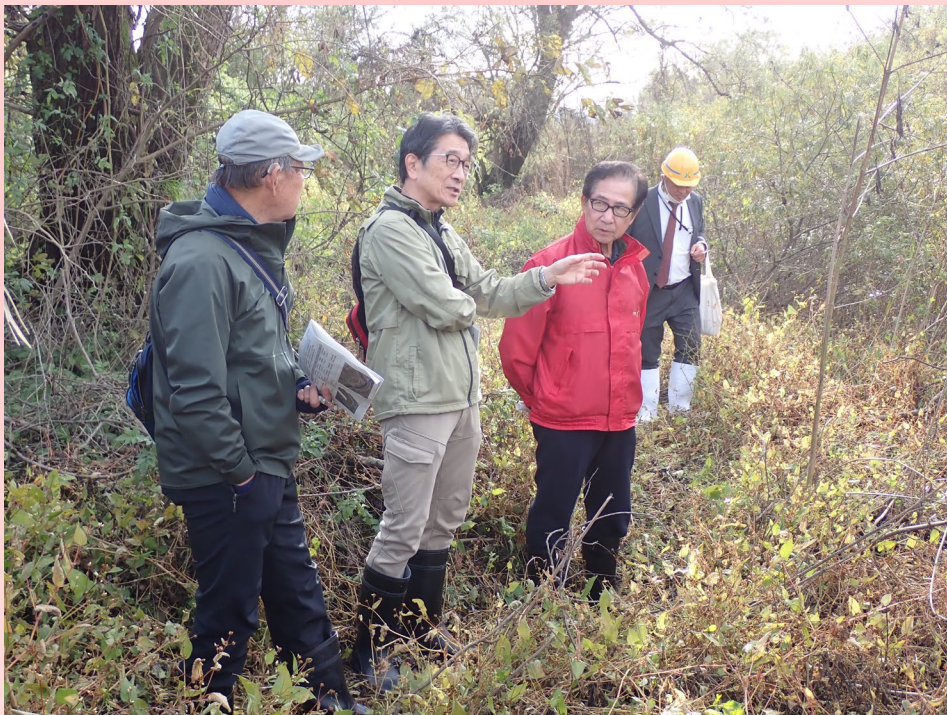
第8回 大河津分水路環境検討委員会・現地視察

表彰者名： 紙谷 智彦（新潟県新潟市）

表彰理由： 阿賀野川の自然環境保全や河川整備に関する専門的な審議を目的とした複数の検討会等の委員に就任され、豊富な植物生態に関する知見をもとに、具体的な方策提案や効果の評価分析を的確に実施し、良好な河川環境の保全と再生に貢献された。



令和5年11月30日 第14回 阿賀野川自然再生モニタリング検討会



令和6年12月2日 第15回 阿賀野川自然再生モニタリング検討会 早出川現地視察

表彰者名： 駒田 格知（岐阜県瑞穂市）

表彰理由： 魚類の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、徳山ダムモニタリング委員会委員、中部地方ダム等管理フォローアップ委員会委員、河川水辺の国勢調査アドバイザーを務め、ダムの適正管理や事業推進に貢献された。



つちや さとし

表彰者名： **土屋 智（静岡県静岡市）**

表彰理由： 大井川水系流域委員会の委員長、安倍川水系流域委員会の副委員長、安倍川総合土砂管理計画検討委員会の委員等を務め、河川整備計画や総合土砂管理計画の治水対策や土砂管理対策の検討に貢献された。

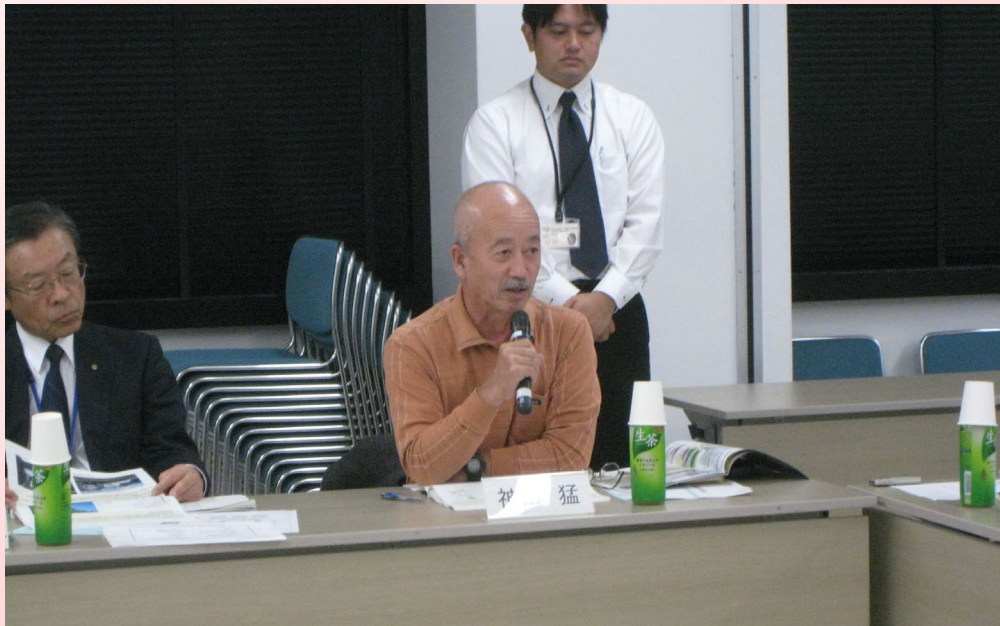


令和6年12月 第3回 安倍川総合土砂管理計画フォローアップ委員会・作業部会

かんだ たけし

表彰者名： **神田 猛（三重県津市）**

表彰理由： 魚類の専門家として顕著な研究成果を上げられ、大淀川・小丸川学識者懇談会、五ヶ瀬川学識者懇談会、河川水辺の国勢調査のアドバイザーなど、多数の委員会で委員を歴任され、大淀川・小丸川・五ヶ瀬川をはじめとする九州の河川整備の推進に貢献された。



学識者懇談会（写真中央）



友内川の自然再生を考える会（写真奥左側）

いしかわ よしはる

表彰者名： 石川 芳治（京都府京都市）

表彰理由： 土砂・流木災害、火山災害、砂防施設、流域保全において顕著な研究成果を上げ、災害対策に関わる国の委員会委員などを務めるとともに、砂防事業の推進に寄与され、さらに数多くの有能な人材を育成し、産・官・学へ供給するなど、多方面にわたって貢献された。



令和7年「土砂災害対策・維持管理技術講習会」での講演



令和7年 大船渡市山林火災の跡地における現地調査

ときだ けんいち

表彰者名： 常田 賢一（茨城県つくば市）

表彰理由： 地盤工学・防災工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、熊野川、紀の川、猪名川、大和川の堤防調査委員会委員長などを歴任し、治水事業の推進、流域の安全・安心の確保に貢献された。



平成23年度 熊野川堤防調査委員会(写真中央奥)



平成24年度 大和川堤防調査委員会(現地視察状況)(写真手前側右)

まつい まさふみ

表彰者名： **松井 正文（京都府京都市伏見区）**

表彰理由：両生類における分類学的研究の第一人者であり、近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会や木津川上流環境研究会等の委員を歴任し、オオサンショウウオなど両生類への影響に関する助言を通じて河川環境の保全に貢献された。



川上ハンザギ放流時の様子



松井 正文氏

表彰者名： 松井 宏光（愛媛県松山市）

表彰理由： 植物の専門家として幅広く活躍され「四国地方ダム等管理フォローアップ委員会」「河川・溪流環境アドバイザー」「重信川流域学識者会議」「肱川流域学識者会議」等に委員として参画、専門的視点から助言を行い河川整備の推進に貢献された。



広瀬霞自然観察会（写真中央）



広瀬霞自然観察会（写真中央手前）

まつみ よしはる

表彰者名： 松見 吉晴（鳥取県鳥取市）

表彰理由： 海岸工学、防災計画の専門家として、国土交通省、鳥取県の各種の検討会や「斐伊川水系河川整備計画」の策定・点検に至るまで、専門的な視点から助言を行い、河川の整備の推進等に貢献された。



表彰者名： 石川 慎吾（高知県吾川郡いの町）

表彰理由： 植物の専門家として、幅広く活躍され「河川水辺の国勢調査スクリーニング・グループ 委員会」「物部川、仁淀川、渡川流域学識者会議」「四国地方ダム等管理フォローアップ 委員会」等に委員として参画、専門的視点から助言を行い河川整備の推進に貢献された。



物部川流域学識者会議



仁淀川流域学識者会議（写真右から二人目）

ぎよくせん こういちろう

表彰者名： 玉泉 幸一郎（福岡県福岡市）

表彰理由： 林学・森林科学の専門家として九州地方ダム等管理フォローアップ委員会委員を務められ、管理ダム環境の改善・保全の推進に貢献された。



九州地方ダム等管理フォローアップ委員会現地検討会
寺内ダムでのダム概要説明



九州地方ダム等管理フォローアップ委員会現地検討会
寺内ダムのダム視察